

# 国見町歴史巡り ～奥州合戦・阿津賀志山の戦い～

国見町 あつかし歴史館・あつかし千年公園ほか

SDGs17の目標  
該当No.

4

11

15

## 【プログラムの内容】

▶鎌倉幕府・平泉などのキーワードを持ち、全国の武士が動員され日本の歴史の転換点になった場所で決戦の地「阿津賀志山防塁」の歴史や文化財を学び、自分の住む地元との比較や地元を学ぶきっかけを作り、様々な地域を知ることにより理解が深まります。

▶ここ国見町では、行政と住民団体が協働して、周辺の自然と共に地域の歴史・文化財を次世代につなげる「歴史まちづくり」の取組をしています。あつかし歴史館での展示や、屋外の現地見学によって当時の合戦をイメージするだけでなく、あつかし千年公園などで、住民協働のまちづくりについて学べます。

## 【SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット】

▶ゴール4（ターゲット4.1）子どもたちが、公平で質の高い教育を受け、意欲的に学習に取り組むことができます。

▶ゴール11（ターゲット11.4）文化遺産や文化財について学び、その保存・活用について考える。

▶ゴール15（ターゲット15.1）歴史・文化・自然の恵みを守り、持続可能な形で次世代に繋げるようにする。



合戦イメージ



あつかし歴史館



阿津賀志山防塁（4号北側地区）



あつかし千年公園の蓮

## 事前学習

- ▶福島県国見町について調べる。
- ▶「奥州合戦」や「阿津賀志山の戦い」について調べる。
- ▶文化遺産や文化財について調べる。

### 【施設で対応できること】

- ▶資料の提供
- ▶人数や時間に合わせたコース・ルートの提案



## 現地学習

- ▶案内ガイド(くにみ案内人)による現地説明
- ▶現地案内・見学  
あつかし歴史館・義経の腰掛松・阿津賀志山防塁(あつかし千年公園・国道4号北側地区)・旧奥州道中国見町長坂跡など
- ▶歴史まちづくりの取組について現地説明。
- ▶自分の地元と国見町との繋がりについて学ぶ。

## 事後学習

- ▶国見町の歴史とまちづくりの手法をまとめる。
- ▶地元の歴史や文化財について調べ、比較する。
- ▶それらの課題や問題点を整理し、改善策を考える。
- ▶地元に対する理解を深め、愛着を育むことができる。

### 【施設で対応できること】

- ▶質問・疑問への回答
- ▶関連資料の送付

受入人数	5人～30人
受入可能時期（休業日）	通年（毎週月曜日休館）
受入可能時間	9時～16時30分
体験時間	30分～2時間程度

対象	小学生、中学生、高校生
1人/1回 当たり料金	内容により要相談
備考 (雨天対応等)	雨天時は、現地についてはバス内からの見学

### ▶問い合わせ

連絡先：国見町企画調整課 大栗 行貴 024-585-2967

施設名称：あつかし歴史館

TEL：024-585-4520

営業時間：9時～16時30分

休館日：毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は開館し、翌平日が休館）年末年始

